

## 留意事項及び提案内容

審査項目	審査の観点	留意事項及び提案内容
ア 業務に対する考え方・実績	① 業務に対する考え方や取り組む姿勢に信頼性や熱意が感じられるか。	○ 業務に対する考え方や取り組む姿勢を示すこと。
	② 同様の業務実績から円滑な業務実施が期待できるか。	○ 過去に受託した同様又は類似する業務の実績を示すこと。 ・受託業務ごとに記載すること。 ・件数は、5件以内とすること。 ・県内での取扱業務を優先して記載すること。 ・イベントの名称、主催者、開催期間、宿泊期間、宿泊人数、宿泊施設数を記載すること。
イ 業務実施体制	① 業務が確実に遂行できる実施体制及び人員数となっているか。(どの場所でのような人員数で対応するのか) 資格、業務経歴のある責任者が配置できるか。(本業務の遂行上、本業務以外の業務が支障とならないか)	○ 別紙3「業務実施体制」を参考として業務実施体制の組織図を示すこと。 ・大会期間中、他業務と兼務する場合には、わかるように記載すること。 ○ 配置予定の責任者について、所有資格(旅行業務取扱管理者等)、職歴、業務経歴、大会期間中のその他の業務を示すこと。変更を行う場合には、同等以上の者とする。なお、変更については、委託者の了解を得なければならない
	② 宿泊施設、弁当調製施設及び関係機関等との連絡体制(緊急時を含む)が構築できるか。	○ 宿泊施設、弁当調製施設及び関係機関等との連絡体制を示すこと。
ウ 業務全般	① 大会参加者等の要望や苦情に迅速かつ適切に対応できるか。	○ 想定される要望や苦情とその具体的な対応を示すこと。
エ 申込みシステム	① 宿泊・弁当の申込み、受付、宿泊施設の決定、変更、取消し等において、大会参加者の利便性が図られるシステムを構築できるか。	○ 短期間に集中する宿泊・弁当の申込み、受付、宿泊施設の決定、変更、取消し等の事務処理を行うための配宿システムの概要を簡略に示すこと。(申込方法、業務の流れ図、個人情報の取扱等)
オ 宿泊施設の確保	① 別紙2「宿泊・弁当実績」に基づき、競技会場地市内の宿泊施設をどれだけ確保できるか。	○ 企画提案する時点における、会場地市(甲府市)内の確保部屋数、宿泊可能人数を示すこと。 ・各会場地市内で不足する場合は、会場地市の近隣市町村ごとの確保部屋数、宿泊可能人数を記載すること。
	② 食事の提供に必要な対策がなされているか。	○ 確保した宿泊施設のうち、食事非提供宿泊施設がある場合は、食事を提供するための代替措置を示すこと。
カ 宿泊料金	① 具体的な宿泊施設ごとに、適正な宿泊料金の設定がされているか。	○ 具体的な宿泊施設ごとの宿泊料金(1泊2食付、税抜、上限から下限)と宿泊部屋数、宿泊人数を示すこと。
キ 料金の精算方法・宿泊取消料	① 宿泊、弁当の料金精算方法は簡略であるか。宿泊取消料は大会参加者にとって有利な設定となっているか。	○ 宿泊、弁当の料金精算方法、領収書発行方法を具体的に示すこと。 ○ 大会における宿泊取消料を示すこと。
ク 弁当の調達	① 別紙2「宿泊・弁当実績」に基づき、確実に必要な数量の弁当が調達できるか。(調製能力(弁当生産能力)に余裕のある施設(体制)であるか)	○ 弁当調製施設毎の昼食弁当の ①1日最大調製能力(生産数量) ②1日平均調製数(過去1年間) ③余裕調製能力数(①-②) ④1日最大調製実績数(過去1年間) を示すこと。 ・複数施設の場合は合計数も記載すること。 ※調製施設名は記載しないこと
	② 弁当調製施設の食品衛生についてどのように把握しているか。弁当の運搬時の安全対策は十分であるか。	○ 弁当調製施設の食品衛生状態をどのように確認しているか示すこと。 ○ 弁当の運搬時の食品衛生上の安全対策を具体的に示すこと。

ケ 弁当運営 体制	① 弁当の調製、運搬、配付、ゴミ回収までの体制について円滑な業務実施が期待できるか。弁当の調製からゴミ回収までの各時間設定は適切か。食中毒等を考慮した対策がなされているか。	○ 弁当の調製開始から、運搬、配付、ゴミ回収までの業務体制について具体的に示すこと。 ○ 弁当の調製からゴミ回収までの時間設定を示すこと。 ○ 食中毒等の事故に対する具体的な対策を示すこと。 ○ 弁当調製施設が加入している保険の内容を簡潔に示すこと。
コ 宿泊施設の食事及び弁当の内容	① 必要エネルギー量、栄養バランス、できる限り山梨らしい郷土色豊かな献立となることが期待できるか。	○ 必要エネルギー量、栄養バランス、できる限り山梨らしい郷土色豊かな献立とするための方策を、具体的に示すこと。
サ その他	① 上記以外で利用者に有益となる提案がなされているか。	○ 上記以外で自由に利用者の利便性が高まるなどの有益となることを示すこと。